

認定事業計画の例

- 農林水産品
- 鉱工業品
- 観光資源

びんがた
やふそ紅型工房 (沖縄県那覇市)
 カバーが「琉球びんがた」、持ち手が「琉球漆器」、留め具が「琉球ガラス」という日傘の開発を行う。複数の伝統工芸品を組み合わせた商品はめずらしく、大手百貨店バイヤー等から高評価を得ており、富裕層をターゲットにした販路開拓を行う。



㈱福光屋 (石川県金沢市)
 「酒蔵の人は手がキレイ」「芸妓さんは化粧前に日本酒を顔につける」ということをヒントに、コメ発酵の技術を活かして、米から化粧品を開発し、ブランド化を行う。



テルメン観光㈱ (北海道上士幌町)
 スギ花粉がないことに着目し、温泉と花粉症患者向けの食材提供を組み合わせ、食・健康・医療を融合させた「スギ花粉リトリート(疎開)ツアー」を企画。



糠平温泉

㈱平戸観光ホテルほか (長崎県平戸市)
 農水産品や教会等の地域資源を活用した観光プログラムを開発し、観光客自身がインターネット上で、宿、食事、体験メニュー等を選択して、旅行を組立てることができるシステム「仮想旅館」を構築。



田平天主堂

ブナコ漆器製造㈱ (青森県弘前市)
 ブナの薄板を何層も重ねる独自の製法により、インテリア照明器具を開発。六本木ヒルズに出店するなどインテリア業界から注目を集めている。今後、オンリー1商品を開発し、全国及び海外への市場拡大を図るために、木型を必要としない個別受注生産システムの構築を行う



日本有機㈱ (鹿児島県曾於市)
 血糖化指数が低いさつまいもから澱粉を作り、のどこし、透明感と高機能性を有する「さつまいも冷麺」の開発に成功。今後、同じ特徴を有した温麺・焼麺を新たに開発し、「さつまいも麗麺」として通年商品化し、販路拡大を図る。



飛騨産業㈱ (岐阜県高山市)
 飛騨の木製家具の特徴である曲木技術から三次元圧縮加工技術を開発。イタリアの著名なデザイナーと連携し、杉材家具の新ブランド化に成功。今後、団塊の世代の高所得者を主要ターゲットとした販売戦略により、さらなる販路拡大を図る。

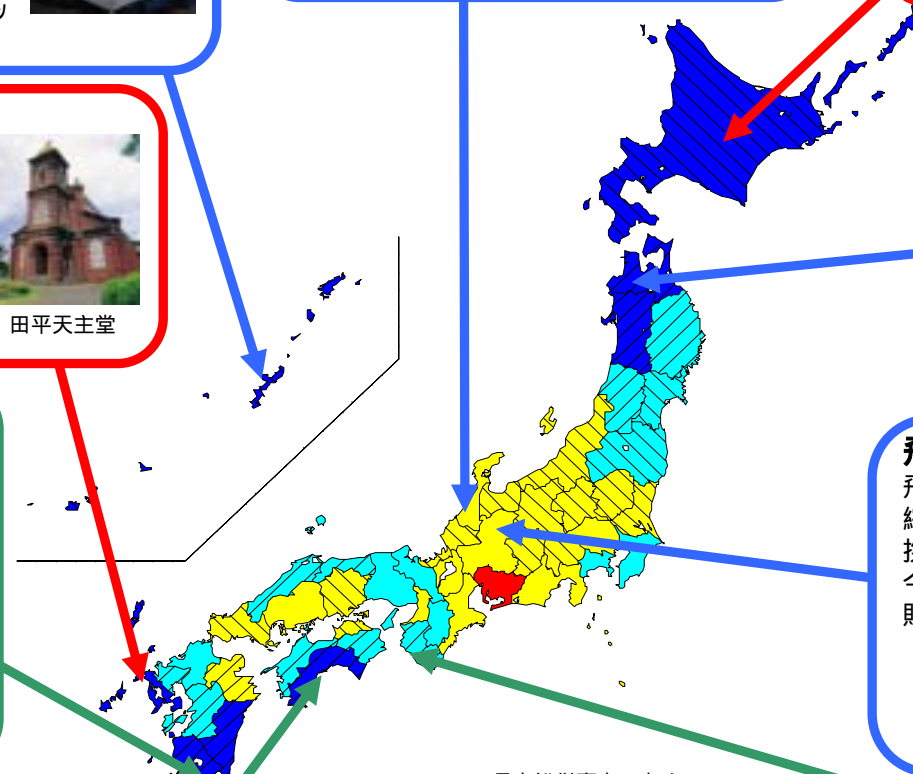


馬路村農業協同組合 (高知県馬路村)
 全国的な知名度を得た馬路村のゆず加工品の新商品開発として、クエン酸の「疲労回復」効果に着目し、日本で初めてゆずを使ったスポーツドリンクの開発、販売展開を行う。



発売中のゆずジュース

㈱紀州ほそ川 (和歌山県みなべ町)
 梅干しの副産物の梅酢から梅エキスを抽出し、鶏に強健性の向上、肉質の改善をもたらす飼料添加剤を開発。県下にて「紀州うめどりうめたまご」のブランド化が成功。今後、養殖真鯛の飼料原材料としての販路拡大を図るとともに、健康食品の開発、販売を行う。



有効求人倍率
 (平成19年7月)



県内総従事者に占める
 農林水産業・鉱業・
 建設業従事者の割合

